

日本ガラス工芸学会 2015 年度大会 プログラム

日時： 2015 年 10 月 24 日（土） 10：00～18：00

25 日（日） 9：30～17：30

会場： 東京藝術大学上野校地 東京都台東区上野公園 12-8
美術学部中央棟第 1 講義室・第 2 講義室， 絵画棟アートスペース

10 月 24 日（土） 研究・作品発表

- 10:00～10:05 開会の挨拶 中井 泉（会長・東京理科大学）
（於 中央棟第 1 講義室）
- 10:05～12:10 A 発表（口頭発表）
- 12:10～13:10 昼休み
- 13:10～15:30 A 発表， B 発表（ポスター発表）
C 発表（作品展示）
- 15:30～15:40 休憩
- 15:40～17:10 招待講演 サリー・ヘイデン（通訳付き）
「英国から日本へー
明治初期品川硝子での洋式ガラス製造技術移転と 4 人の英国人技師」
（於 中央棟第 1 講義室）
- 18:00～ 懇親会

10 月 25 日（日） 大会付属ワークショップ

- 9:30 参加者集合
- 10:00～12:00 制作体験ワークショップ
「鋳型いらずパート・ド・ヴェール」
講師 土井 朋子
（於 中央棟第 2 講義室）
- 12:00～13:30 昼休み
- 13:30～14:30 C 発表 展示作品見学（解説）
（13:00 より展示開始）
- 14:30～17:00 レクチャー 土井 朋子
「まるで粘土？ 手で練ってつくる立体ガラス」
～意見交換会
（於 中央棟第 2 講義室）
- 17:00～17:30 作品取出し
- 17:30 閉会

A 発表（口頭発表 5 件） 24 日 10:05～12:10 於 第 1 講義室

- 10:05～10:30 A-O1 「ベトナムから出土したガラス製品に関する化学組成分析」
○柳瀬 和也（東理大・理）・松崎 真弓（同）・澤村 大地（同）・中井 泉（同）・Lapteff Sergey
（MIHO Museum）・Lâm Thị Mỹ Dung（Vietnam National University）
- 10:30～10:55 A-O2 「ガラス容器の形態と化学組成 連瓶装飾を中心に」
○内沼 美弥（東理大・理）・阿部 善也（同）・四角 隆二（岡山市立オリエント美術館）・
巽 善信（天理参考館）・中井 泉（東理大・理）
- 10:55～11:20 A-O3 「熱による造形：固から溶・溶から固へ、ガラスと金属を通して」
地村 洋平（東京藝術大）
- 11:20～11:45 A-O4 「江戸期紫ガラスの材料や熔融条件が発色に及ぼす影響」
○西願 麻以（東京藝大）・横山 和司（兵庫県立大）・桐野 文良（東京藝大）
- 11:45～12:10 A-O5 「福井県一乗谷朝倉氏遺跡出土ガラス容器二点の復元制作」
迫田 岳臣（倉敷芸科大）

A 発表（ポスター発表 9 件） 24 日 13:10～15:30 於 第 2 講義室

- A-P1 「旧貴志邸のステンドグラス（芦屋市立美術博物館所蔵）について」
○吉田 淳一（大阪産業大・デザイン工）・船曳 悦子（同）
- A-P2 「近世ホウケイ酸ガラスについて」
西田 泰民（新潟歴博）
- A-P3 「明治期日本におけるガラス製哺乳瓶の受容と製造について（中間報告）」
大網 吉親（株式会社日立製作所）
- A-P4 「装飾が施された紫硝子徳利（江戸後期～明治期）の科学調査」
○西願 麻以（東京藝大）・桐野 文良（同）
- A-P5 「エミール・ガレ作品の科学的研究」
○和泉 亜理沙（東理大・理）・阿部 善也（同）・中井 泉（同）・小林 宏子（北澤美術館）・池田 まゆみ（同）
- A-P6 「非破壊蛍光 X 線分析による中世日本のガラスの化学組成的特徴」
○馬場 慎介（東理大・理）・川越 光洋（福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館）・山本 雅和（京都市埋文研）・竜子 正彦（同）・井上 暁子（東海大・教養）・澤村 大地（東理大・理）・村串 まどか（同）・柳瀬 和也（同）・中井 泉（同）
- A-P7 「古代東西交易の要衝・中央アジア出土ガラスに関する研究」
○村串 まどか（東理大・理）・澤村 大地（同）・柳瀬 和也（同）・稲垣 肇（MIHO MUSEUM）・Bobomulloev Saidmurod（タジキスタン国立博物館）・中井 泉（東理大・理）
- A-P8 「Typological and Scientific Observations on Udjat Eyes in Ohara Museum of Art —New Insight on the tradition of coloring mixtures during the Third Intermediate Period to the Late Period—（邦題：エジプトとギリシア世界との接点 —大原美術館所蔵ファイアンス護符の型式的観察と科学的分析を通して）」
○山花 京子（東海大学）・遠山 加奈枝（東理大・理）・阿部 善也（同）・中井 泉（同）
- A-P9 「京都市上賀茂神社で採集された二重円形切子ガラス容器片の化学組成分析」
○阿部 善也（東理大・理）・四角 隆二（岡山市立オリエント美術館）・山本 雅和（京都市考古資料館）・八木 直人（SPring-8/JASRI）・中井 泉（東理大・理）

B 発表（ポスター発表 4 件） 24 日 13:10～15:30 於 第 2 講義室

- B-P1 「経済産業大臣指定伝統的工芸品「江戸硝子」の紹介」
富樫 亜人（東洋佐々木ガラス株式会社）
- B-P2 「昭和の色被せカットガラスのコレクション」
○宮崎 泉（駱駝）・伊東 寛明（個人）
- B-P3 「鋳型いらずパート・ド・ヴェール 一手で練って形作るガラス」
○土井 朋子（ガラス作家）・奥野 美果（ガラス造形作家）
- B-P4 「化粧品用のガラスびん」「溶けるガラス～抗菌ガラス」
石亀 重治（興亜硝子）・斉藤 直正（同）

C 発表（作品展示 13 件）

24 日 13:10～15:30／25 日 13:00～14:30 於 絵画棟アートスペース

- C-1 前出 佳与
C-2 山科 昌子
C-3 地村 洋平
C-4 奥野 美果
C-5 藤田 潤
C-6 佐々木 雅浩
C-7 吉井 こころ
C-8 近岡 令
C-9 林 亘
C-10 藤原 信幸
C-11 多田 えり佳
C-12 村山 耕二
C-13 小牟禮 尊人
C-14 土井 朋子

◆ ポスター発表に関して

- ・ポスター発表のコアタイムは交代制で以下の通りです。
奇数番号：13:20～14:20
偶数番号：14:30～15:30

- ・コアタイム中はポスターの前でご説明をお願いします。

◆ 24 日、25 日 C 発表（作品展示）に関して

- ・24 日の作品展示では、13:10～15:30 全てをコアタイムとします。
- ・25 日の 13:00～14:30 にも作品を展示し、ご説明をお願いします。